

2000年, 2001年学会発表追加

- 1 平島徳幸, 三砂範幸, 平 嘉世, 成澤 寛: Hypersensitivity syndrome の 2 例. 第101回日本皮膚科学会総会. 2001, 6, 7-9. 日皮会誌 112: 627.
- 2 井上卓也, 関山華子, 三砂範幸, 成澤 寛, 杉原 甫: 上皮系腫瘍と鑑別が困難であった脂肪肉腫の 1 例. 28回日本電顕皮膚生物学会. 2001, 9, 15. Jpn J Dermatol 29: 250-251.
- 3 井上卓也, 鈴木康之, 三砂範幸, 成澤 寛: 脂腺癌の一例. 27回日本電顕皮膚生物学会. 2000, 9, 23. Jpn J Dermatol 29: 52.

研究助成等

職名	氏 名	補助金(研究助成)等の名称	種 目	研 究 課 題 等	交付金額 (千円)
教 授	成澤 寛	平成14年度文部科学省科学研究費助成金	基礎研究(C)	メルケル細胞の細胞生物学的特性の研究 —特に毛嚢メルケル細胞の機能について—	1,900

学術 (学会) 賞

職名	氏 名	学術 (学会) 賞名	受 賞 課 題
助 手 講 師 教 授	森 徹 三砂 範幸 成澤 寛	平成14年度54回日本皮膚科学会西部支部学術大会ポスター大賞 (金賞)	ニコチンパッチが奏効した Livedo reticularis with summer ulcerations の 2 例

膠原病・アレルギー

著 書

- 1 長澤浩平: 主な症候・症状とプライマリケア: 易感染性. 高久史磨, 他監修: 新臨床内科学. 第 8 版 187-190. 医学書院. 東京 2002.
- 2 長澤浩平: 変形性関節症, 再発性多発性軟骨炎. 島田 馨 責任編集: 内科学書. 改訂第 6 版 985-989. 中山書店. 東京 2002.
- 3 長澤浩平: 全身性エリテマトーデス, 全身性硬化症, 多発性筋炎/皮膚筋炎, 混合性結合組織病. 木本雅夫 他編集: 免疫学コア講義. 221-230. 南山堂. 東京 2002.
- 4 長澤浩平: 成人スチル病. 財団法人日本リウマチ財団教育研修委員会編集: リウマチ基本テキスト 337-344. 日本リウマチ財団. 東京 2002.
- 5 長澤浩平: リウマチ性多発筋痛症. 橋本博史, 西崎 統 編著: 臨床医のためのステロイド薬 改訂版 56-58. 総合医学社. 東京 2002.
- 6 長澤浩平: アレルギー性肉芽腫性血管炎. 多賀須幸男, 尾形悦郎 監修: 今日の治療指針. 2002年版 529. 医学書院. 東京 2002.
- 7 長澤浩平: 成人 Still 病. 亀山正邦, 高久史磨 総編集: 今日の診断指針. 第 5 版 1208-1210. 医学書院. 東京 2002.

学術論文

- 1 °Fukuoka M, Aita K, Aoki Y, Hayashi S, Satoh T, Hotokebuchi T and Nagasawa K.: Pyogenic vertebral osteomyelitis caused by *Prevotella intermedia*. J Infect Chemother 8: 182-184, 2002.

- 2 °福岡麻美, 富永正樹, 青木洋介, 林真一郎, 長澤浩平: 右下肢擦過傷から菌血症および他臓器障害を呈したA群連鎖球菌感染症の1例. 感染症学雑誌 76: 958-962, 2002.
- 3 鐘江 大, 多田芳史, 大田明英, 牛山 理, 鈴木憲明, 小荒田秀一, 春田善男, 吉開友則, 長澤浩平: 成人 Still 病患者のガリウムシンチグラフィにおける骨髄への集積. リウマチ 42: 872-878, 2002.
- 4 Kikuchi Y, Koarada S, Tada Y, Ushiyama O, Morito F, Suzuki N, Ohta A, Miyake K, Kimoto M, Horiuchi T and Nagasawa K.: RP105-lacking B cells from lupus patients are responsible for the production of immunoglobulins and autoantibodies. Arthritis Rheum. 46: 3259-3265, 2002.
- 5 小荒田秀一, 長澤浩平: 成人発症ステイル病. リウマチ科 27: 520-525, 2002.
- 6 Koarada S, Wu Y, Olshansky G, Ridgway WM.: Increased nonobese diabetic Th1: Th2 (IFN-gamma: IL-4) ratio is CD4+ T cell intrinsic and independent of APC genetic background. J Immunol. 169: 6580-6587, 2002.
- 7 前田寿幸, 多田芳史, 鐘江 大, 牛山 理, 鈴木憲明, 大田明英, 長澤浩平: 膠原病患者における可溶性 CD31 の検討. 九州リウマチ 21: 67-70, 2002.
- 8 長澤浩平: ステロイド治療と骨壊死. 日内会誌 91(Suppl): 262-268, 2002.
- 9 長澤浩平: SLE における骨壊死の病態. リウマチ科 27: 147-153, 2002.
- 10 長澤浩平: 実践診断指針 混合性結合組織病. 日本医師会雑誌特別号. 128: 254-255, 2002.
- 11 長澤浩平: 実践診断指針 結節性多発動脈炎. 日本医師会雑誌特別号. 128: 256-257, 2002.
- 12 長澤浩平: ステロイド治療と骨壊死. 日本医事新報 4099: 19-25, 2002.
- 13 鈴木憲明, 大田明英: 成人スチル病. リウマチ科 27(Suppl 1): 654-660, 2002.
- 14 鈴木憲明, 大田明英: その他の血管炎一分類と診断を中心に. Medicina 39: 1537-1539, 2002.
- 15 多田芳史, 長澤浩平: 多発性筋炎・皮膚筋炎の治療. 内科 89: 269-273, 2002.
- 16 多田芳史, 長澤浩平: リウマチ性疾患と感染因子以外の環境因子. リウマチ科 27(Suppl 1): 53-59, 2002.
- 17 多田芳史, 長澤浩平: MCTD 重症度の早期診断. 総合臨床 2061-2062, 2002.
- 18 多田芳史, 尾上祐行, 小荒田秀一, 鐘江 大, 牛山 理, 鈴木憲明, 青木茂久, 大田明英, 長澤浩平: 両側の胸水貯留で発症した特発性線維性縦隔炎の1例. 日本臨床免疫学会会誌 25: 177-183, 2002.
- 19 牛山 理, 長澤浩平: 発熱・不明熱. 総合臨床 51(Suppl): 658-664, 2002.

学会発表

- 1 春田善男, 鐘江 大, 小荒田秀一, 牛山 理, 多田芳史, 鈴木憲明, 大田明英, 長澤浩平: リウマチ性多発筋痛症の臨床的検討. 第46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42: 433.
- 2 Koarada S, Kikuchi Y, Nagasawa K, Yonemitsu N, Nakamura S, Tada Y, Ushiyama O and Ohta A: Loss of CD180 (RP105) expression on B cells in Sjogren's syndrome. The 8th International symposium on Sjogren's syndrome. 2002, 5, 16-18. The 8th International symposium on Sjogren's syndrome Program and Abstract: p.38 (シンポジウム).
- 3 Koarada S, Kikuchi Y, Tada Y, Ushiyama O, Ohta A and Nagasawa K.: CD180 (RP105) expression in rheumatic diseases. The 26th International Congress of Internal Medicine. 2002,

5, 26-30. Program & Abstract.

- 4 小荒田秀一, 春田善男, 牛山 理, 多田芳史, 大田明英, 長澤浩平: 自己免疫疾患における TLR 関連分子発現と Th1/Th2 サイトカインバランスの関連. 第46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42:324 (ワークショップ).
- 5 小荒田秀一, Wu Y, Ridgway WM, 多田芳史, 長澤浩平: NOD マウスの Th1/Th2 バランス制御は, APC ではなく CD4+T 細胞固有の性質に依存する. 第32回日本免疫学会総会. 2002, 12, 6. 日本免疫学会総会・学術集会記録集 32:238.
- 6 長澤浩平: ステロイド治療と骨壊死. 第99回日本内科学会総会講演会 (教育講演). 2002, 3, 29. 日内会誌 91(suppl):114.
- 7 大田明英, 春田善男, 小荒田秀一, 牛山 理, 多田芳史, 長澤浩平: 全身型 JRA と成人スチル病は同一疾患か. 第46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42:229 (シンポジウム).
- 8 多田芳史, 鐘江 大, 牛山 理, 小荒田秀一, 鈴木憲明, 春田善男, 大田明英, 長澤浩平: 膠原病患者における可溶性 PECAM-1 の検討. 日本臨床免疫学会. 2002, 12, 3-4. 日本臨床免疫学会会誌 25:417.
- 9 多田芳史, 小荒田秀一, 牛山 理, 鈴木憲明, 春田善男, 鐘江 大, 大田明英, 長澤浩平: コラーゲン関節炎における CD31 (PECAM-1) 分子の解析. 第46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42:385.
- 10 多田芳史, 小荒田秀一, 牛山 理, 鈴木憲明, 春田善男, 大田明英, 長澤浩平: CD28 の関節炎における役割: ノックアウトマウスを用いた解析. 第46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42:299 (ワークショップ).
- 11 牛山 理, 多田芳史, 小荒田秀一, 春田善男, 鐘江 大, 大田明英, 長澤浩平: 多発性筋炎/皮膚筋炎における胆道系酵素の変動に関する検討. 46回日本リウマチ学会. 2002, 4, 22-24. リウマチ 42:380.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	長澤 浩平	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	自己免疫疾患におけるB細胞活性化と表面分子 RP105 の解析	1,600
教授	長澤 浩平	平成14年度厚生労働科学研究費補助金	特定疾患対策研究事業骨・関節系研究班 特異性大腿骨頭壊死症調査研究分科会 (分担)	SLE 大腿骨頭壊死症の予防に関する研究	2,000
教授	長澤 浩平	平成14年度文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)(1) (分担)	成人発症スチル病の診断・治療・予後に関する集学的研究	350
講師	多田 芳史	平成14年度厚生労働科学研究費補助金	特定疾患対策研究事業混合性結合組織病に関する研究班 (分担)	混合性結合組織の病態, 治療と抗 U1RNP 抗体に関する研究	493